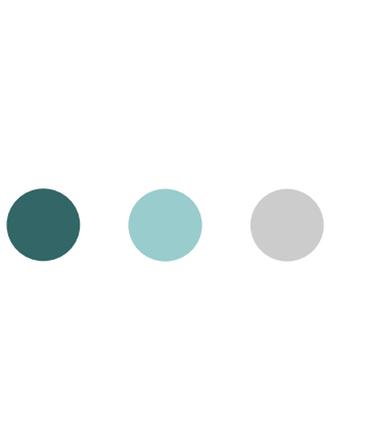
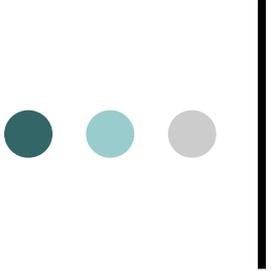


Title	日本の機関リポジトリとそのテーマ2008：事例発表 ～ JAIST学術研究成果リポジトリの充実計画 ～
Author(s)	寺田, 美樹
Citation	
Issue Date	2008-11-27
Type	Presentation
Text version	author
URL	http://hdl.handle.net/10119/5904
Rights	
Description	第4回 DRFワークショップ発表資料（平成20年11月 27日 パシフィコ横浜 第10回図書館総合展 フォーラ ム第10会場）



日本の機関リポジトリとそのテーマ2008:事例発表 ～ JAIST学術研究成果リポジトリの充実計画 ～

北陸先端科学技術大学院大学
学術情報サービス室 学術管理係 寺田 美樹



● ● ● | 本日の内容

● リポジトリの概要

● 事例紹介：リポジトリ充実計画

平成19年度の状況，平成20年度の実施

＜学術雑誌論文の収集＞

方針の決定，収集方法，スケジュール

● 今後の予定

リポジトリの概要



The screenshot shows the homepage of the JAIST Repository. At the top, there is a banner image of the JAIST campus with the text "JAIST 学術研究成果 リポジトリ" and "JAIST Repository". Below the banner, there are navigation links for "JAIST Repositoryについて", "ログイン", and "ヘルプ". The main content area is divided into several sections: "簡易検索" (Simple Search) with a search box and "検索" button; "詳細検索" (Advanced Search); "一覧" (List) with links for "コミュニティ", "コレクション", "タイトル", "著者", "日付", and "学位論文"; "登録利用者:" (Registered Users); "JAIST Repository >" with "Japanese" and "English" language options; a welcome message "JAIST学術研究成果リポジトリへようこそ！" followed by a description of the repository and a note about limited access to theses; a "検索" (Search) section with a search box and "検索" button; and a sidebar on the right with links for "高頻度ダウンロード文献", "JAIST学術研究成果リポジトリ運用指針", "登録方法等の詳細", "リンク", and "国内の機関リポジトリ一覧".

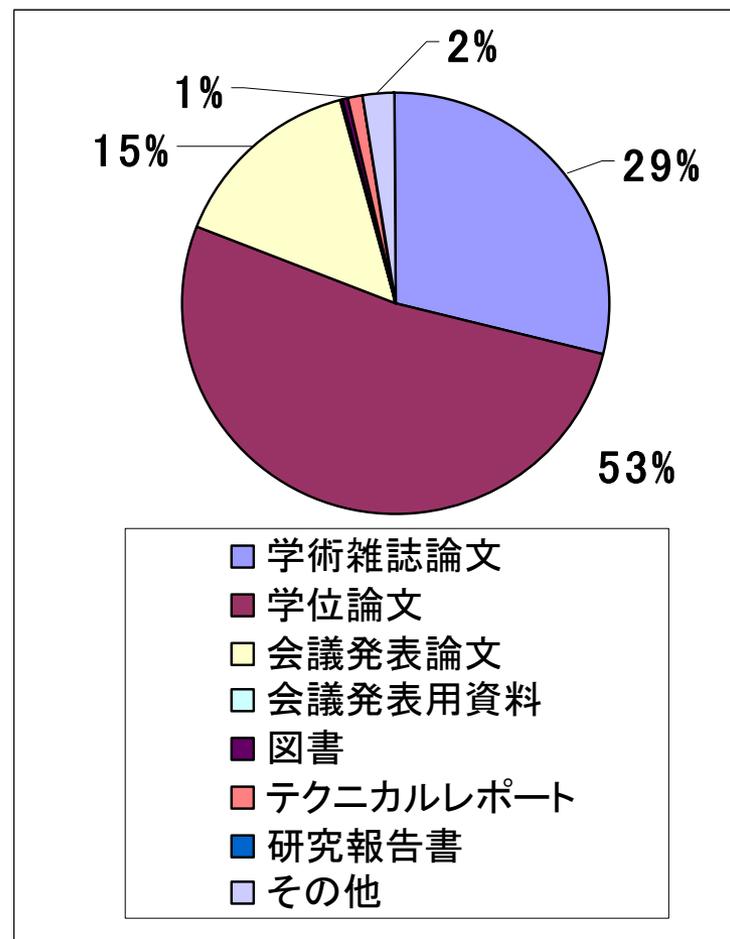
●平成19年5月30日より運用開始

●登録件数 4,348件 学外公開の本文データは**2,045**件 (平成20年10月31日現在)

<https://dspace.jaist.ac.jp/>

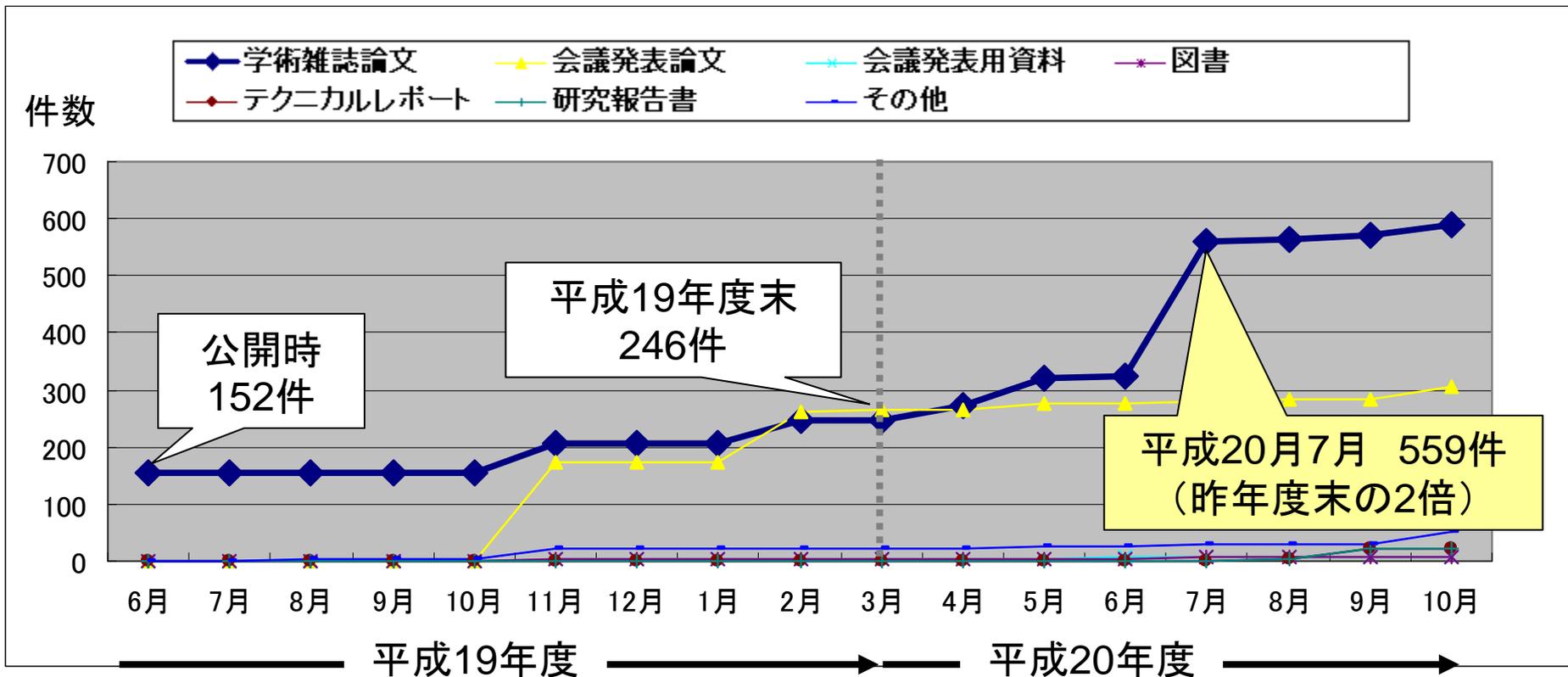
資料別件数 (学外公開の本文登録数)

資料タイプ	件数
学術雑誌論文	588
学位論文	1,067
会議発表論文	305
会議発表用資料	6
図書	5
テクニカルレポート	23
研究報告書	1
その他	50
合計	2,045



(平成20年10月31日現在)

コンテンツ増加状況 (学位論文以外)

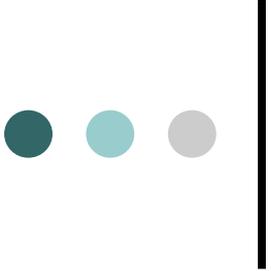


登録希望調査

自主的な論文提供

リポジトリ充実計画

収集方針・方法の見直し



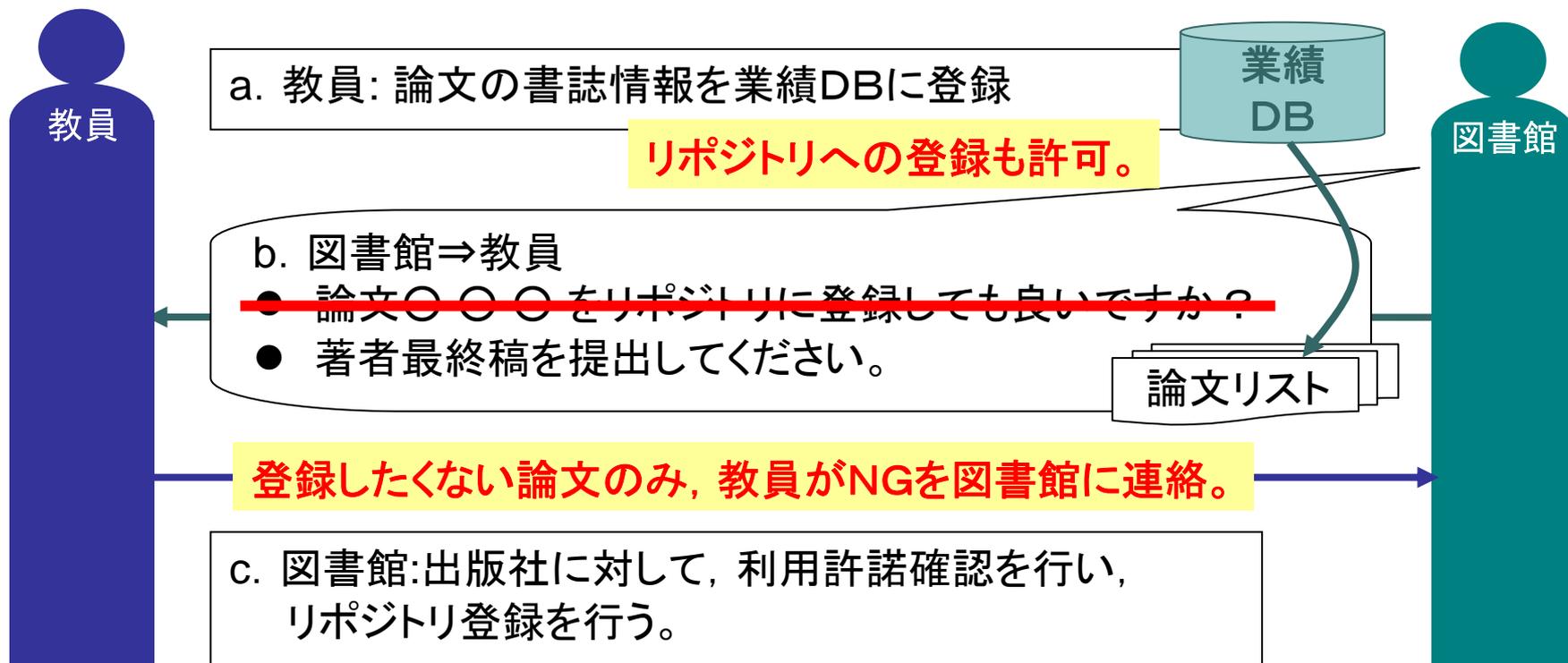
事例紹介 リポジトリ充実計画

- 論文収集方針
- 論文収集方法
- スケジュール

リポジトリ充実計画

《論文収集方針》

業績データベースのデータ利用し、学術雑誌論文を収集する。



業績DBに登録されている論文は、教員からの申し出がない限り、リポジトリ登録を認めるものとし、論文のリポジトリ登録を行う。

リポジトリ充実計画

《論文収集方法》

出版社の許諾条件に合わせて出版社を分類し，論文収集を行う。

出版社群	出版社版の登録	図書館で入手(OJ)	作業
出版社A群 AIP, APS, IEEEなど	○	○	図書館で出版社版を入手し登録。
出版社B群 信号処理学会, 日本認知科学会など	○	×	教員が出版社版を提出し登録。
出版社C群 Elsevier, Springerなど	×	×	教員が著者最終稿を提出し登録。

リポジトリ充実計画 《スケジュール》

《第1次》

過去論文
(平成18年度まで)

Step1: 出版社群見直し

Step2: 出版社A群収集(平成18年度以前)

Step3: 出版社B, C群収集(平成18年度以前)

《第2次》

前年度の論文

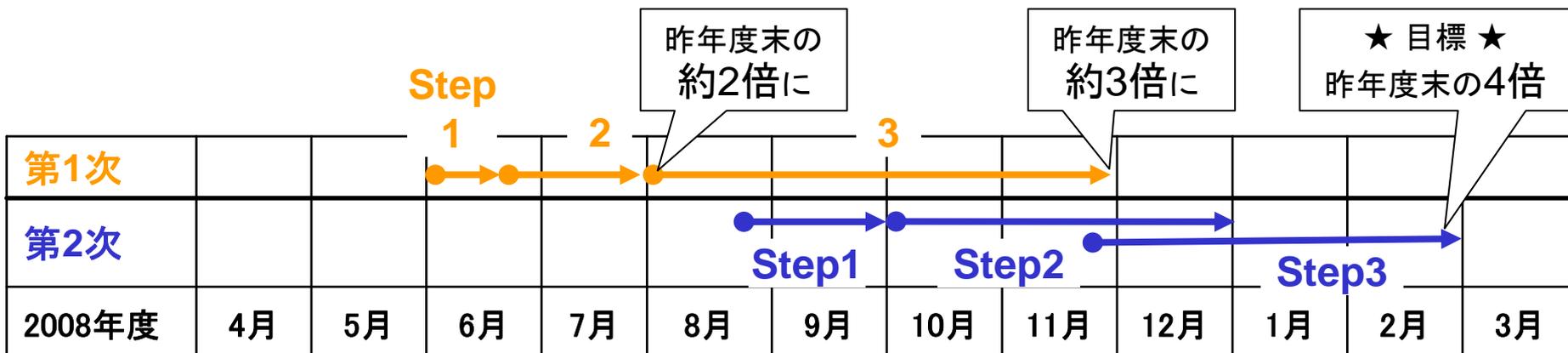
Step1: 出版社群見直し

Step2: 出版社A群収集(平成19年度 ※)

Step3: 出版社B, C群収集(平成19年度 ※)

※出版社群の見直しで追加された出版社は過去の論文から収集

これから
毎年実施!



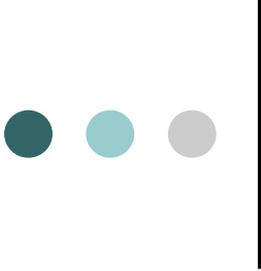
著者最終稿の収集

- 著者最終稿と説明しても、出版社版を提出する先生が多数。
- 研究科によっては、corresponding author でないと難しい。
- 著者最終稿の様々な違い

例えば、

「スタイルファイルを使って原稿を作成しているがその原稿はOK？」
「ロゴマークがある。コピーライト文が入っているけど、著者版の原稿？」
「個人会員としてダウンロードしたPDFをリポジトリに登録してもよい？」

雑誌によって様々。
出版社に直接「聞く」ことで解決！！



まとめ・今後の予定

コンテンツの収集を継続。
そして利用されるリポジトリに！

- 毎年、同じスケジュールで作業
着実にコンテンツを獲得
- 学術雑誌論文以外のコンテンツの収集
COEの研究成果などコンテンツ拡充
- 論文を効果的に発信
CiNii連携, Googleサイトマップ登録